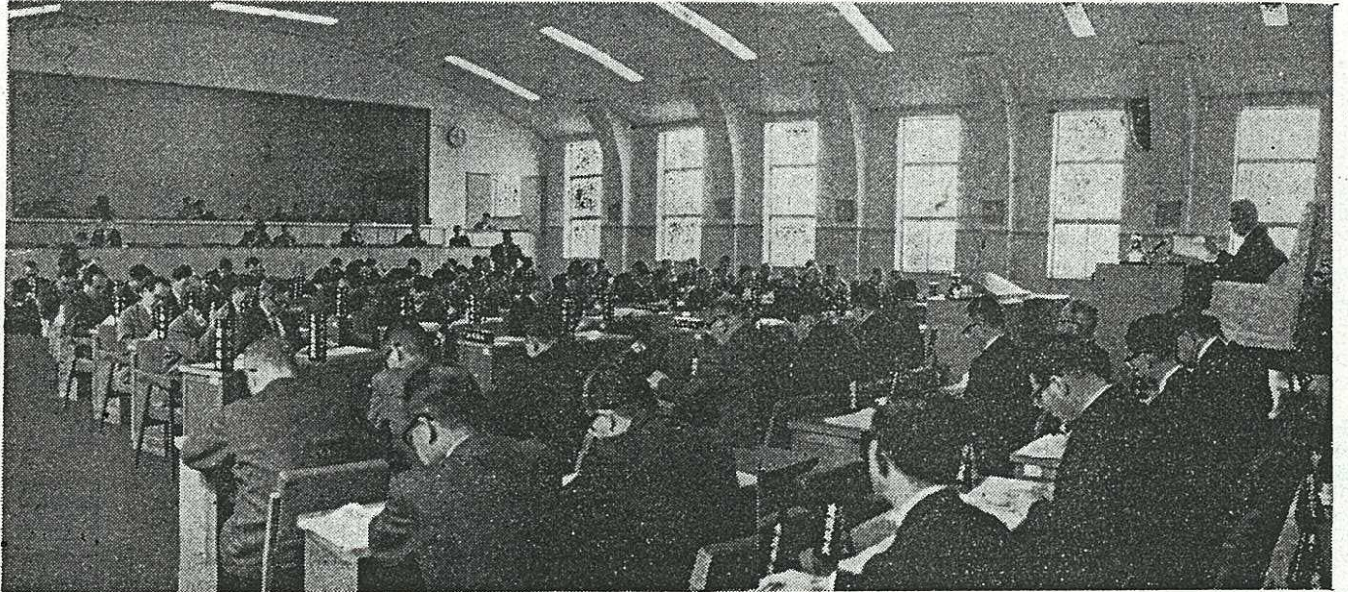


# 市議会だより



小原 副議長



明石 議長

北九州市が踏足してすでに二年経過いたしました。市議会も、合併当時の百八十八名から、このたびの改選で六十四名になりました。この間、皆様とともに、理想の百万都市建設をめざして努力してまいりましたが、その未来像ともいふべきマスタープランの策定も終わり、来年度からその計画が実施されることになりました。しかし、この未来像を実現して行くには、全市を一体とした市民意識の結集と、強力な財力が必要なことは申すまでもございません。そのためには、市の一体化を弱めているタッチゾーンの早期解消や市財政の確立は当面の急務といわねばなりません。

市議会はこのような問題の一つ一つを解決にみちびきながら、百万市民の、明るくて住みよい理想の町づくり、就中、市民福祉の増進に一段と努力したいと思えます。

今後とも旧に倍しまして、皆様がたのご支授とごべんたつをお願い申し上げます。

ごあいさつ

北九州市議会議長 明石 清彦  
副議長 小原 新平

## 2月定例会

改選後初の市議会  
2月27日～3月30日

64名に改選されて、はじめての定例市議会は、2月27日に開かれ、3月30日に終わりました。

この定例会ではまず正副議長の選挙を行ない、議長に明石清彦議員、副議長に小原新平議員を選出いたしました。

このあと、各常任委員会委員の選任のため、一部日程を変更して議案の審議にはいりました。

提出された議案は、昭和40年度予算案をはじめ、手数料条例の制定、その他各種条例の一部改正案など110件にもおよびましたが、このうち、昭和40年度予算や条例制定などの議案は予算特別委員会を設けて、その他の議案は各常任委員会および給与改訂等審査特別委員会慎重に審査した結果、全議案を議決しました。

# 明るい町づくりのために

## 予算特別委員会

### 財政建てなおしを要望

四百七十一億円、これを一万円札で積み重ねると、その高さは約四百七十メートル、足立山とほぼ同じ高さになります。これが四十年年度の北九州市予算総額です。

このなかで、一般会計予算は二百四十四億円で、総額の半分以上を占め、市民一人当たり二万二千八百八十円の割合となります。

特別会計は、国民健康保険、中央卸売市場など十八の普通特別会計と、病院事業、上水道事業などの、五企業会計に分れています。

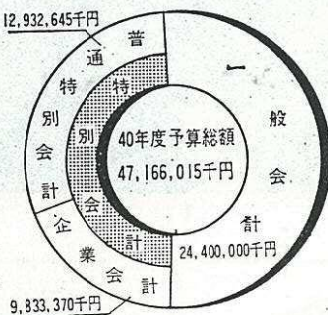
これらの予算案は、予算特別委員会を設けて審査されましたが、昨年比べて消費的経費の割合がふえて、投資的経費の割合が少なくなっていること毎年ふえて行く赤字をどうして解消して行くか、ということが議論の焦点になりました。

### 投資的経費の割合は減少

昭和四十年年度一般会計予算のなかで占める投資的経費の割合は二十二パーセントで、三十九年度より一・四パーセントも少なく、人件費、物件費、扶助費などの消費的経費は六十六パーセントで、反対に三十九年度より二・五パーセントもふえています。(第二図)

「もし、このような状態が毎年続けられるならば、赤字はますます

(第一図)



つぎのように説明しました。

1 市財政の現状と赤字の原因  
合併により、(1)給与調整などで人件費がふえたこと、(2)他の政令指定都市に比べて諸施設が多いこと(第三図)(3)政令指定都市として必要な施設や行政水準充実のため費用がかかること。

大きくなり、投資的経費は圧迫されて、百万市民が望んでいる明るく健康な町づくりや、市民福祉の向上は計れない」ということで、予算審議を行ないながら、赤字の原因や将来の対策など、財政の建てなおしについて論議しました。

### 財政の基本方針について

では、どうして市の台所はこのように苦しくなったのでしょうか。

また、これまで積み上げた赤字は、将来どのように解消されて行くのでしょうか。

予算特別委員会では、その原因と対策を質問された市長は、三月二十三日、赤字の原因と市財政の現状、長期計画、当面の対策などについて

四十一年度予算編成前に財政事情をくわしく検討し、具体的な計画をたてる。

### 3 当面の対策

単年度としては赤字を出さないため、(1)人件費の割合がこれ以上ふえないようにする。(2)生活扶助の正しい認定を行なうこともに、受給者が自立できるよう援助する。(3)市税収入の確保につとめる。

また、国に対しても、大都市財政に関連の深い税源の移じよう、義務教育施設などに対する国庫補助基準の是正などの財源措置を要望する。(要旨)

### 予算特別委員会の要望

この市長の説明に対して、予算特別委員会は審査の結果、市財政建てなおしのため、  
1 合併のため、当然措置されるはずの国の援助(特別交付税、地方債など)については強く要望すること。  
2 国から受けた財政援助の財

源は、投資的経費に使うよう努力すること。

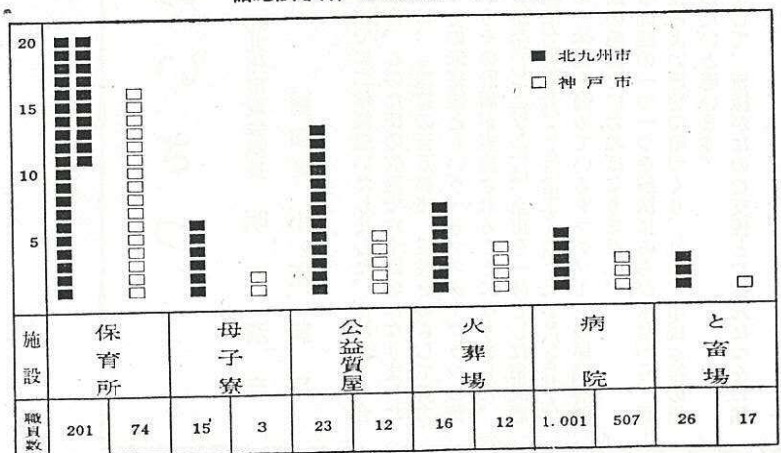
### 3 人件費

節減のための年次計画、高令者の退職、職員の新規採用計画をたてること。

4. 各区の職員手当を整理統一して、職員を適材適所に配置できるようにすること。  
5 その他  
二重行政の解消、人事管理サービス規定のことなど。

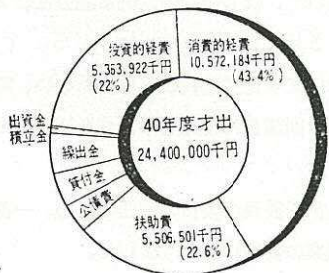
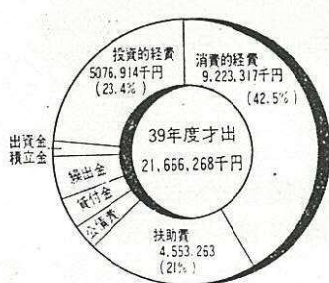
について要望しました。

諸施設を神戸市と比較してみると

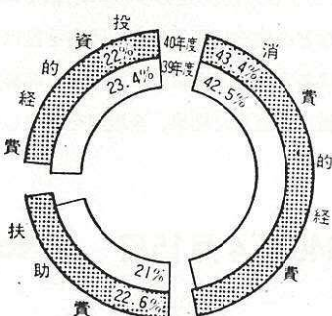


(第三図)

一般会計のなかで占める投資的経費と消費的経費



割合の比較



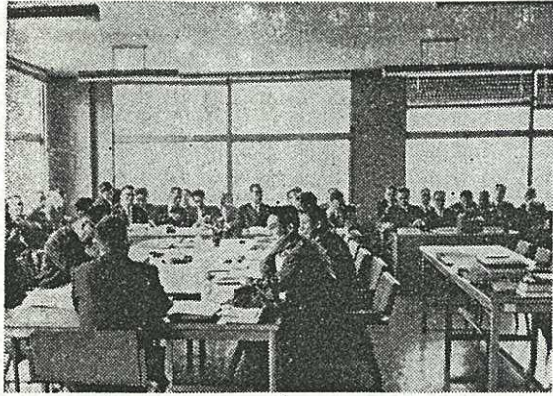
# 三つの分科会から

予算の費目別の審査は、三つの分科会にわかれ、五日間にわたって行なわれましたが、質疑や要望が続き、その中から二つ三つを各分科会ごとに拾ってみると――

## 第一分科会

### ▲衛生費と病院事業会計 予算の審査から

委員 門司区では、し尿処理作業員の定員が少ないため、休暇、欠勤などで作業車はいつも二、三台遊んでいるようですが、作業員の予備人員をいっているかどうか。  
清掃部長 昨年定員の増加が認められ、門司区では作業員五十一名を補充しました。そのなかには五名の予備人員もいっています。  
委員 し尿処理状況をみると各区とも計画性がありません。十五



40年度予算を慎重に審査する特別委員会

区とも計画性がありません。十五日に一回のところ、五十日に一回のところなどまちまちですが、清掃部長 作業車の数は少ないが作業員はたっぷり持っているとか、作業員は少ないが車の台数は多いとか各区まちまちです。各区の状態を現地調査して検討しています。  
委員 小倉区では一部地区を業者に委託していますが、その地区では市直営で処理するよう望んでいますし、業者への補助金三十七万円ともらみあわせてみて検討すべき時期にきていると思えますがどうですか。  
清掃部長 湯川の車庫が狭いことと、葛牧の現場と五・六キロメートルもはなれてることなど、すぐ直営にしても、車の管理ができない状態なので本年度はとりあえず市が車を貸して委託している地域を直営にしたいと思っ

ていますが、準備のため四月一日より少しおくれる予定です。  
委員 ガンセンターを市立若松病院に設けて、特殊性をもたして病院を再建してゆく考えはありませぬか。  
衛生局長 かりに、若松病院をガンセンターにしても、ほかに総合病院が必要ですから、若松病院の再建は別に考えてゆきたいと思えます。  
ガンセンターは、北九州に一つしか設けないという厚生省の意向もあり、市外患者の便も考えてきめなければなりません。

## 第二分科会

### ▲教育費予算の審査から

純教育費の予算額は二十八億四千三百万円で、昨年度よりも三億三千九百万円ふえています。  
委員 小学校の夜間警備員の予算としてわずか八十人分、百五十八万円しか組まれていない。市内すべての小中学校に夜間警備員を置いて、消失される財産に比べると安いのではないですか。  
教育長 宿直の先生がたの負担を軽くするために、本年度はとくに木造の多い学校に配置することにしていきます。  
委員 四月開校予定の足原小学校は、八学級を不完全な設備のまままで四月から開校しなければならぬのはなぜですか。  
教育委員会指導課長 足原小学校を開校しないと、三郎丸小学校で三教室、寿山小学校で二教室、三校で合計して十教室が不足します。四月から足原小学校の八学級が開校されますと、いまのすしずめ学級が少しでもかんとされることになります。

区分	本庁	門司	小倉	若松	八幡	戸畑	計
40年度生徒1人当り年額	円 1,166	円 1,319	円 1,139	円 1,590	円 1,662	円 1,408	平均円 1,408
59年度生徒1人当り年額	円 1,051	円 1,228	円 1,040	円 1,518	円 1,536	円 1,318	平均円 1,318
比較(4) - (1)	円 115	円 91	円 99	円 72	円 126	円 90	平均円 90
伸び率	11%	7%	10%	5%	8%	7%	

委員 不完全な設備のままが開校したら、事故が起きないともかぎらない。完成される十月から開校したらどうですか。

## 第三分科会

### ▲商工費予算の審査から

委員 中小企業の金融保証機関である県の信用保証協会とは別個に、市で独自の信用保証協会を設けてはどうですか。  
経済局長 北九州市には、県の信用保証協会から多額の代弁済を導入していること、県の信用保証協会に多額の出資をしているなど、いま、県と分立すれば共倒れの事態も予想されます。

委員 北九州市交通事業会計  
予算の審査から  
交通事業は、昭和三十八年度までに、四億八千万円の積赤字を出して、苦しい経営を続けてい

教育長 三千万円の国の補助も受けてできあがった八学級を、そのまま十月まで開校しないとなると将来学校建設の補助を受けるときにさしつかえます。  
工事現場と校舎の間に危険防止の設備を完全にし、また業者とも十分話しあって騒音防止に努力します。  
委員 これは足原小学校だけの問題でなく、学校を建設する場合は、こまめに予算でなく、年度内に完全な学校ができあがるだけの予算を組まねばならないと思えます。  
教育長 得来は、一校一校に重点を置いてやって行こうと思えます。  
低い区が必ずしも伸びていません。どうしてですか。  
教育次長 それぞれの費目を計上したうえで生徒一人当りの費用を出したもので、生徒一人当りの費用をもとにして各費目を組んで行ったものではありません。  
このため、昭和三十八年、企業診断を実施し、十三項目の企業再建計画をたてて再建に努力していることは、すでに今までたびたびお知らせしてきましたが、この十三項目のなかで、未解決になっている「全市域への路線延長」などについて、説明をきくとともに、貸切事業区域の拡張、ダイヤの改正、運賃の改訂などの資料を検討しながら予算審査を行いました。  
委員 全市域への路線延長はできる見通しがありますか。  
自動車課長 現在のところ見通しはつきりしません。しかし却下されていませんので、認可については現在努力しています。  
委員 路線延長に二年も三年もかかるようでは再建もほど遠い、路線延長ができて、すぐに赤字が解消できるとはかぎらないでしょう。

市人事委員会は、昨年十一月、市職員の給与に関する報告を行ないました。  
そこで市長は、この報告をもとにして、国家公務員や他の大都市職員との給与改訂の実情なども勘案して、市職員の給料月額や通勤手当などを改訂するため、三月二十五日条例の改正案とこれに必要な補正予算案を提出しました。  
このため、二十五日の本会議では給与改訂等審査特別委員会(十五名)を設けて、二日間わたって慎重に審査しました。  
1 職員団体との交渉のしかたをはっきりさせること。  
2 適正な労務管理を行なうためすみやかに専任の助役、または局長をおくべきである。  
3 職場の規律を確立すること。  
4 高齢職員の退職を促進すること。  
5 給与改訂によって、事業費を圧迫しないよう財源の確保に努めること。  
審査しましたが、つぎのように五つの要望をつけて、原案どおり認めることになりました。  
1 職員団体との交渉のしかたをはっきりさせること。  
2 適正な労務管理を行なうためすみやかに専任の助役、または局長をおくべきである。  
3 職場の規律を確立すること。  
4 高齢職員の退職を促進すること。  
5 給与改訂によって、事業費を圧迫しないよう財源の確保に努めること。

### 働らく青少年に

#### 独身寮を

A議員 大企業と中小企業の給与の格差が大きく、わが国産業の二重構造のひずみのあらわれとして、論議の対象になっていますが、厚生施設にも認められます。この格差を是正する手始めとして、厚生年金還元融資による中小企業、商工業に働く青少年のための市営独身寮を建設する意思はありませぬか。

経済局長 直接市が独身寮を建設するという方向でなく、建設の主体を明確にしての要請であれば融資の斡旋等できるだけ努力したいと考えています。なお八幡区には中小企業者の厚生施設に対する特別融資預託制度というものがあります。

#### 観光開発について

B議員 観光客の誘致に力を入れて高塔山、皿倉山、めかり観光の施策に力を注ぐべきですが、どうお考えですか、また九州の玄關門司駅の前方に位置する戸ノ上山の観光開発も五市合併の根幹事業ですが、その後の開発計画はどうなっているのですか。

経済局長 現在、これらの適地を分析調査しまして、それぞれの地理的な特色をいかした観光開発を企画中です。高塔山は大衆のり、三月十五日から十七日までの三日間、議案



クレーションの場として、皿倉山は青少年リクレーションの地域として、めかり公園は国定公園として、その開発を検討しています。大里の戸ノ上山については、国定公園の候補地の一部であり、自然保護と、野外リクレーション施設を現在検討中です。

#### 河川の

#### 美化対策は

C議員 都市改造事業の一環として紫川の美化と無断建築の除去については、どのような対策を考えていますか。

市長 本年紫川の支流である神獄川の改修が県予算に計上されていますが、この機会に紫川の美化について県の協力を得て取り組みたいと思います。無断建築の問題については、今後ふえぬよう極力努力しております。既設の分については、タッチゾーンと市の財政実情により十分なことではできませんが低家賃住宅などを建てる中で県と協議して問題解決に努力したいと思えます。

#### 古い市営住宅は 払い下げたら!!

D議員 市の住宅不足は三万四千戸といわれていますが、本年度の建設計画は六百六十三戸、住宅協会の二百七十六戸を加えても九百三十九戸ですから、三十五カ年かからないと不足は解消できません。

そこで古くなった市営住宅は払下げ、その資金で中高層の住宅を建てて行ったらどうですか。  
建設局長 現在の不足住宅は三

万四千戸ですが、十年後には自然増など含めて約十二万戸が不足すると予想されますので、民間、公団、県住宅協会などの建設分も含めて年間一万戸余を目標にしています。

#### もっとと適確な 課税を

E議員 四十年当初予算において、市民税はすいぶんふえていますのに、固定資産税は、余りふえておりません。これは、大企業、大資本の持つ資産に対し、適確な課税をしていないのではないですか。

財政局長 住民税は、個人の前年度の所得税の実績によっており固定資産税は、昨年が評価替えの基準年度で本当はそのまま据え置いております。なお、昨年の法改正で償却年度(耐用年数)の大きな短縮がありましたので、この為に相当大きな減額になっております。

#### マスタープランの 実施計画は

F議員 マスタープラン調査会の答申に対して、今後どのような方向に進まれるのですか。

企画室長 基本計画にのっとり昭和四十一年度から四十五年度にわたる五カ年の実施計画を策定する段取りになっており、各局、各区がもっている日常の事業計画を

#### 高校入学緩和を

G議員 高校入学緩和については、法律でいろいろ制限されていますが、将来、中高層の建てられるところは新しく建てかえ、建てられないところは払下げるよう調査をすすめています。

教育委員 市議会及び市長部局、教育委員会一体となり、本年においては、他にない特別増級を県にお願いしていただき緩和に努力しました。しかし増級ということではなく、公立が少いので、県立高校の増設、拡充ということも県当局に協力をお願いしたいと思えます。市立の高校についても財政事情など考えながら設立に努力しなければならぬと考えています。

#### 裏門司の 開発は

H議員 裏門司総合計画の進行に伴ない造成された土地の売却見通しはどうか、また、工業用水、鉄道輸送の問題はどうなっていますか。

企画室長 造成地の売却については、二社が決定し、現在折衝中のもものあります。決して明るい見通しがあるわけではありませんが、今後の造成のテンポと合わせ誘致その他に努力を続けたい。工業用水の点は、曽根の河口湖から供給すべきという方針で進んでおり、鉄道の問題は下関工務局に依頼して調査を願っている段階です。

#### し尿の海上投棄は

Q議員 し尿の海上投棄は、陸地より約一万メートル以上の海上に投棄されていますが、シケの場合とくたくれ時などは、それより近くから投棄が始められているようです。藍島海岸にし尿が大量に打上げられたり、魚網に付着するなどの現象がおきています。当局の指導や、その対策についておたずねします。

衛生局長 厳重に監督しています。特に業者者に大量に運んでもらっていますので、十分監督をやりまして、できるだけ漁民にめいわくをかけるようにやっています。つもりですが、さらに厳重に監督しまして善処いたします。

#### 水不足をどうするか

R議員 松ヶ江貯水池を完成した昭和三十一年当時は、門司市の水は四十三年までは心配はいらないといわれていました。

しかし現状は、十五分の一にも満たない貯水量のため、門司区では昨年末から給水制限をされています。また、この貯水池は、裏門司に建設されながら、貯水池周辺には給水施設がないため、この地区の人々は困っています。

この水不足をどうするのですか  
水道局長 近く門司区と他の四区の水道を直結して一本化する予定です。  
今まで、門司ではこの貯水池に頼りすぎていましたが、施設を一本にして、遠賀川の水を門司に送れば、松ヶ江貯水池の不足分をおぎなえます。  
裏門司への給水は、昭和四十三年年度を目標に拡張工事を計画しています。

#### 公園面積は 標準の半分

S議員 都市公園法では、公園面積の標準は、市街地では一人当たり三平方メートル、市域内では六平方メートルと定められていますが、本市では市街地で一・八平方メートル、市域内で二・五平方メートル、標準の半分にも及びません。

また、公園の施設も非常に貧弱ですが、このような現状をどのように考えますか。  
建設局長 数は多いのですが、面積が狭いので標準を下廻っています。  
本年度は九十の公園整備と、十六の児童公園を新設する予定です。今後は、区画整理をした地区には必ず公園を新設して行くようにしたいと思えます。

#### 卒業式について

T議員 中学校の卒業式に際しいくつかの学校で私服警官が来賓として参列したと新聞に報道されたが、事実ならば、教育の自主性を失うものと思われるが、如何なる理由で行なったのか。また、今後学校の行事に場合によっては再び警官を入れるつもりがあるのですか。

教育長 中学校の卒業式に私服警官が入ったというところで、これは政治的な問題としてではなく、若年による無思慮のための暴力行為に対して学校長がそれぞれ配慮をして協力を求めたものでしょう。今後特に警察官の導入をするつもりはありません。問題が起りましたときに、その問題の処置について警察と相談いたします。

# 質

に対する質  
疑が行なわ  
れました。  
以下はその  
要旨です。

## 児童館の新設について

**I 議員** 児童館新設については、児童福祉の立場からみて当を得たものですが、児童館建設にあたって、対象児童数、年令の範囲の把握、同種類のものなどの建設数、配置数、あるいは年次計画を立てたうえでの児童館建設の提案ですか。

**民生局長** 昨年度から厚生省におきまして、地域の小型児童館というものが、全国的に取り上げられていたのですが、本市においても四十年一度だけ国の補助をえて、問題のある地域にこれをつくって、今後地域の子供の健全育成にあたっていきなさいと考えています。各地区におきましても必要な個所を選定してつきつきに拡充建設をしていくという考え方をしています。

## 一九九号線の完成は

**J 議員** 市内の主要幹線は飽和状態に達していますか。一九九号線の完成はどうなっていますか。また、関門架橋や九州縦貫道路の実現についてどうお考えですか。

**建設局長** 一九九号線の門司区に分については、ルートの決定と補償等の予備交渉を始めています。

若松区二島においては用地問題など交渉を進めています。四十三年が目標ですが、国、市の予算の関係もあり多少おくれるかも知れません。期待にそうよう善処します。

**市長** 第二関門連絡施設については、促進協議会を関係市県の間で作っていますが、架橋が強くうかび上っています。

## 生活保護は適正に

**K 議員** 恵まれない人々に対する生活保護は是非必要な措置ですが、その実施にあたって、適正な扶助を行う体制ができていますか。

**民生局長** 生活保護の適正化については、機構の整備と職員訓練を十分にするとともに本庁の指導監督の体制をより以上充実しながら、民生委員や職業安定所などと連繋をとりながら、その適正化につとめたいと思います。

## 競輪・競艇をどうするか

**L 議員** 競輪場と競艇場の改装費として一億三千五百万円の経費が計上されているが、このような公営事業に対し、どう考え今後どのように対処するつもりですか。

**市長** 市税収入では事務的経費をまかなえませんので、競輪・競艇によってわずかな事業費をまかなっているのが実態です。早く公営ギャンブルはやめたいと思いがすが、財政の実情より考えて、止

## タツチゾーン解消の方向は

**M 議員** タツチゾーンは、北九州市勢発展の大きな障害になっていくが、三年後の解消の時点に円滑に移行する体制ができていますか。また、体制確立のため行政改革を断行する意志があるのですか。

**市長** 身近かな市民サービスにつながる行政水準を落さないようその向上を計りながら解消したい。具体的には、人件費や財源のプールとか機構改革の点を考慮しながら行政の一本化を推進したいと思っています。

## 高令者の退職はスムーズに

**N 議員** 高令者退職については職務遂行能力判定制度を採用制定して、労使間で審議会をつくりスムーズに行なうてはどうですか。

**総務局長** 高令者の退職については本人の職務遂行能力とも考え合わせ慎重に行いたいと思いがす。的確な一つの判断にたつた措置ができれば結構なことだと思いがす。御指適の点について、今後十分に検討したいと思っています。

## 消防行政について

**O 議員** 消防団員の待遇改善を考えるべきですがどうお考えですか、また門司区では、自動車ポン

プのないトールポンプを使用している分団があるが、自動車ポンプを配置すべきだと思いがすが。昨年六月退職した団員の退職報償金がまだ交付されていないが、なぜ交付されないのですか。

**総務局長** 旧各市の関係条例をそのまま引きついだ状態になっていて、統一に向けてこの問題の処理をしたいと考えています。機械器具の問題も、財政との関係もあり、区の意向も尊重しながら解決したいと考えています。退職報償金ですが、消防組織法の改正により、適用についての事務処理に手間がかかりましたが、すぐ支給するよう処置するつもりです。

## 港湾整備の構想は

**P 議員** 最近船舶はますます大型化しつつありますが、新しい港湾の建設と整備について、どのような構想をもっていますか。

**市長** 北九州港でいま五万トン以上の船がはれるのは、八幡製鉄戸畑製造所の専用港だけです。だから、船舶の大型化に対してどのように岩壁を整備して行くかということが、今後の課題です。門司港、小倉港、洞海湾のそれぞれの特徴を生かしながら拡張して行きたいと思いがす。

**門司本航路は、昭和四十四年度までに十一ヶ所に浚渫し、岸べきは三港合せて十三バースを増設する計画です。**

※①一万トンの船舶一隻が横づけできる岸壁の長さをバースといいます。  
②現在北九州港は二十バースの岸壁を備えています。

## 大学建設に抜本的な対策を

**U 議員** マスタープランは、大学について次のように意義づけられています。

「……都市の明日の運命は、都市が抱ようする大学の数と質によって左右される……」

しかし、北九大は校舎も老朽化し、設備も不十分だし、学生数に比べて教授の数も少い。市立の総合大学としての規模と充実した内容を大学のために、抜本的な対策をたてて大学建設に取組む意思はありませんか。

**市長** 本年度は、とりあえず経営学科を増設しましたが、これら約四億円で増改築をして行きたいと考えています。

## 生活保護費の引上げを

**V 議員** 生活保護法には「この法律で保証される生活は、健康で文化的な生活水準を維持することができぬものでなければならぬ」となっています。しかし、生活保護者の支給基準は、四人世帯の生活費は一万六千四百七十七円、食費は一人一日八十九円十銭、一食二十九円七十銭では健康を保持することさえできないと思いがす。せめて、いまの二倍ぐらいに引上げてはどうですか。

**民生局長** 現在の生活保護の支給基準が高いとは思っていません。だから、機会あるごとに基準を引上げるよう要請しています。国でも昭和三十六年四月の基準

を基礎として、昭和四十五年度の十年間で三倍にするという計画で改訂されており、今年も十二回の引上げが決っています。

## 公共施設を管理せよ

**W 議員** 八幡区中央町の市民公園が一部の市民に占有されており、そのまま放置すると住宅化するおそれも見受けられますが、明るい街づくりを提唱しながらこの現場をどのように考えているのですか。

**八幡区長** 当初は、お貸ししたのですが、期間も過ぎましたし、貸した条件と非常に違うので立退くよう強く要請しております。

## はやく、スクールバスを

**X 議員** 昨年の五月開校した小倉養護学校には、いま三十四名の体の不自由な児童が母親につきそわれて通学していますが、ラッシュ時刻の通学は疲れもはげしいと聞いています。

**スクールバス**を購入してやる意思はありませんか。また、早く独立した学校をつくり、設備を整えられるよう、予算措置をする考えはありませんか。

**教育長** スクールバスについては、西鉄や市営バスとも折衝しましたがが路線などの関係で実現しませんでした。

**バス購入**のことともあわせて研究して行きたいと思いがす。

**校舎の建設**は、本年度はその用地を買収することになっており、北方の国立病院敷地内に設置される予定になっている、し体不自由児の施設と関連して、校舎の建築にかかりたいと思っています。



### 常任委員会の 審査から

常任委員会は、条例によって六つを置くことになっており、議員はこの六つのうち、どれかの常任委員となります。

三月十五日の本会議で新しい常任委員がきまり、十六日、それぞれ常任委員会を開いて正、副委員長を互選したのち、付託された三十九年度補正予算、四十年補正予算、条例の一部改正案などを審査しました。

埋立地に、塵芥焼却場を新設するために荏原インフィルコ株式会社と工事請負契約をするものです。委員会で、①焼却炉は、将来人口がふえても、これに應じられるだけの処理能力があるのかどうか。②環境衛生上問題はないか。③機械の種類やメーカーの信用度など慎重に審査し、なお、つぎのように要望しました。  
地元業者でもできる工事は、できるだけ地元業者に施工させて業者の育成を計るよう。  
○予防接種費の減額は遺憾  
三十九年度補正予算の公衆衛生費のなかの予防接種費が、五百七十九千円も減らされていますが、最近、インフルエンザが流行して休校や学級閉鎖などが行なわれているとき、予防接種費を減額しなければならぬのは残念です。予防接種は、はじめの計画どおり行なわれるよう、徹底させるべきです。

○飼犬条例改正とともに野犬対策も  
これまでの飼犬条例では、すべての犬をつなぐことについて、明確な規定がなかったわけですがこの改正で明確に規定されました。この条例改正案を審査した衛生水道委員会は、「最近、犬による被害が多いため、今までの条例の規制を強めるとともに、飼主の正しい飼育をうながし、市民の不安をなくそうとする気持ちはよくわかりますが、市内には五万頭の犬がいて、うち二万頭は野犬だといわれていますので、飼犬だけを規制しても、犬による被害は防げない」ということで、

- ①捕かく人を増員すること。
- ②捕かく日数をふやすこと。
- ③集中的な捕かくを実施すること。

#### ○継続費の補正

西戸畑小学校の新築工事は、旧戸畑市当時から計画がすすめられ昭和四十一年度には完成する予定になっていましたが、用地買収が

遅れたため、工事が一年のび、昭和四十二年度でないと完成しないので、継続費の補正を行なうものですが、今後は、用地買収を促進して、計画を遅らせないよう要望しました。

○若松塵芥焼却場新設工事請負契約の締結について  
これは、若松区大字連歌浜地先

一月臨時市議会は、一月十八日の一日間の会期で開かれました。

審議された議案は、市営バスの運賃をキロ当り三円四十銭（一区間十円）から、三円九十銭（一区間十五円）に値上げするための条例改正をはじめ、

### 一月臨時市議会

後、人件費、燃料費、

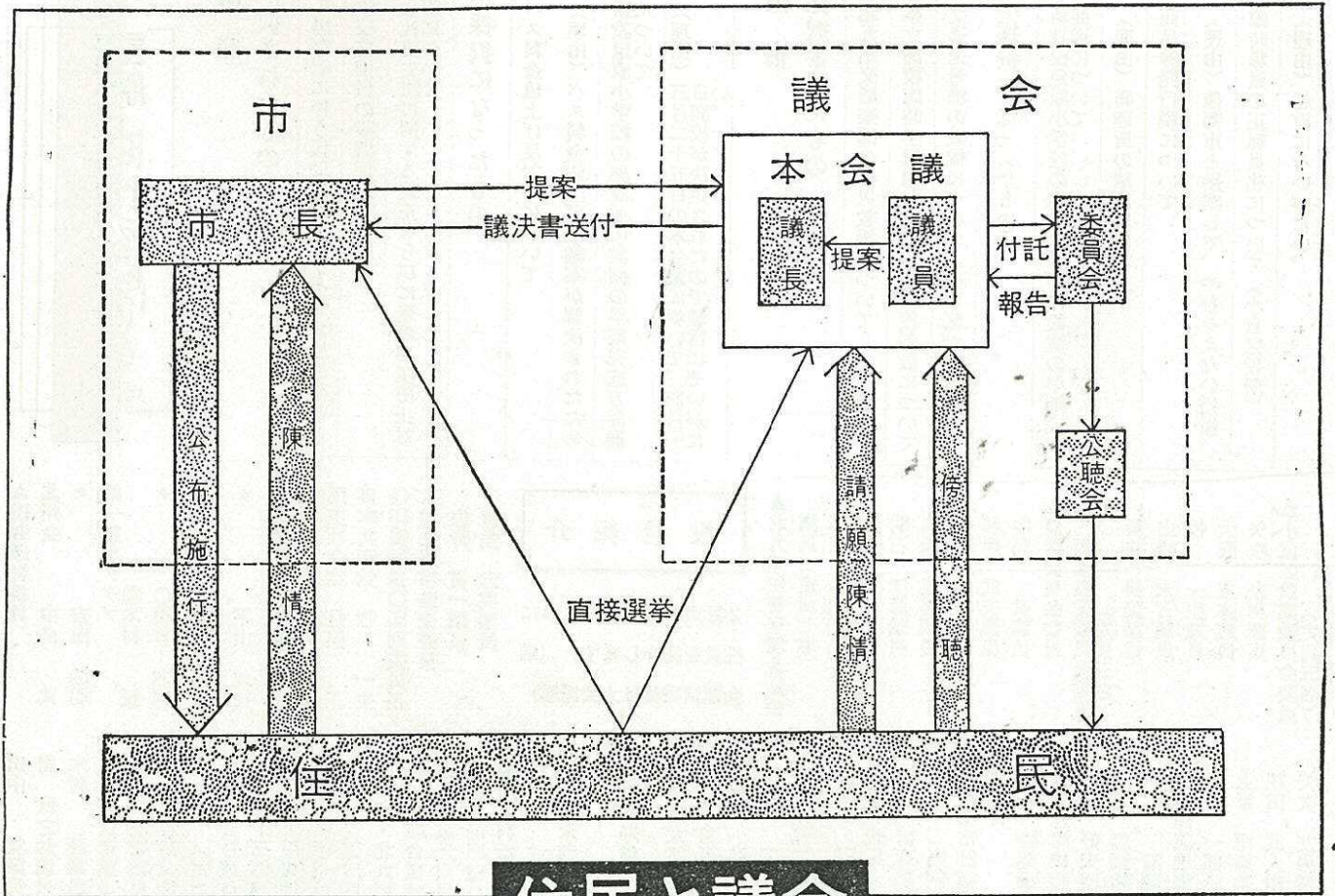
市立戸畑商業高校の改築工事請負契約の締結など四件で、それぞれの常任委員会で慎重に審査したのち議決しました。

この四つの議案のうち、市営バスの運賃値上げについては、「消費者米価、医療費などが大

資材などが値上りしていることと、他六大都市では二十円に値上げしようとしている現在、北九州市では、一歩おくらせて十五円に値上げしようとしている」ことなどを答弁しました。

総務財政委員会 (11人)	民生消防委員会 (10人)	衛生水道委員会 (11人)	経済交通委員会 (11人)	建設委員会 (11人)	文教委員会 (10人)
<ul style="list-style-type: none"> <li>総務局の所管に属する事項（消防団に関する事項を除く）</li> <li>財政局の所管に属する事項</li> <li>秘書室、企画室および会計室所管に属する事項</li> <li>他の常任委員会の所管に属しない事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生局の所管に属する事項</li> <li>消防局の所管に属する事項</li> <li>消防団に関する事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生局の所管に属する事項</li> <li>水道局の所管に属する事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済局の所管に属する事項</li> <li>農業委員会の所管に属する事項</li> <li>交通局の所管に属する事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設局の所管に属する事項</li> <li>裏門司総合開発部の所管に属する事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会の所管に属する事項</li> <li>北九州大学の所管に属する事項</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 松尾武</li> <li>○ 山脇昭</li> <li>新井勝美</li> <li>那波公明</li> <li>山路増衛</li> <li>真鍋政喜</li> <li>古賀宣善</li> <li>田中巖</li> <li>中島武誠</li> <li>野中山政智</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 都留鶴夫</li> <li>○ 天野源三郎</li> <li>田中覚一</li> <li>河内清彦</li> <li>明石庫衛</li> <li>浅井義雄</li> <li>二重作一郎</li> <li>野村貫一</li> <li>佐野新平</li> <li>小原新平</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 吉田浩明</li> <li>○ 安田富彦</li> <li>森山俊行</li> <li>木村好夫</li> <li>松本静夫</li> <li>服部嘉信</li> <li>岡田義生</li> <li>牧一勇</li> <li>大庭主弥</li> <li>大沢哲夫</li> <li>増田哲夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 重田幸吉</li> <li>○ 天野志津雄</li> <li>榎並忠実</li> <li>山崎末吉</li> <li>間秋之助</li> <li>木村証</li> <li>田川長佳</li> <li>月俣正</li> <li>吉田照雄</li> <li>戸武夫</li> <li>城山本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 権堂義幸</li> <li>○ 山西利男</li> <li>久保利男</li> <li>田中義雄</li> <li>上田忠清</li> <li>鍛冶政吉</li> <li>古賀博郷</li> <li>上野行雄</li> <li>鷹木友男</li> <li>矢吹友実</li> <li>杉園実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 中川寿</li> <li>○ 榎本六郎</li> <li>比恵島重光</li> <li>安井玄吾</li> <li>岩尾四十三郎</li> <li>井上寿昭</li> <li>内原西雄</li> <li>本莊光宏</li> <li>花田武人</li> <li>中畑忠男</li> </ul>

※ ◎印は委員長 ○印は副委員長



# 住民と議会

市長と、市議会を構成している市議会議員は、ともに住民の直接選挙によって選ばれ、市長と市議会は、対等の立場に立ちながら、市長は執行権、議会は議決権をもって市の仕事を進めています。いわば、市議会(議決機関)と市長(執行機関)は車の両輪のようなものだといえます。

では、議決機関としての市議会は、どのような職務を行なうことができるのでしょうか、簡単にその範囲(権限)について述べてみましょう。

1 議決権は、議会の本質的な権限で、北九州市という団体の意思を決定するものです。しかし、事の大小を問わず、どんなことでもというわけではなくこれこれと、法律で定められています。(議決権)

そのおもなものをあげてみますと、(1)条例を設け、または改廃すること。(2)予算を定めること。(3)決算を認定すること。(4)市税、使用料、手数料などの賦課徴収。(5)条例の定めるところにしたがって契約を結ぶこと。(6)条例で定める重要な財産を処分したり、取得したりすること。などです。

2 法律や政令によって、その権限の範囲で選挙を行います。例えば、正副議長選挙や、選挙管理委員の選挙などです。(選挙権)

3 主として、市長が行なった助役、収入役、教育委員会の委員、監査委員などの任命に対して同意をあたえ、これを有効にするものです。(同意権)

4 市の行政事務に関する書類を検閲し、市長その他の執行機関の報告を請求し、事務の管理、議

国民健康保険事業は、最近ほとんどの地方自治体で財政が苦しくなっています。

めでたしいことです。そこで、三月三十日の本会議では、政府に対して、改善を要する意見書を提出することに決まりました。

この原因としては、医療費の値上げや、療養給付費の増加などもあげられますが、最も大きな要因は、国の財政援助が乏しいことにあると見られます。

## 国保に財政援助を

政府に意見書を提出

決の執行、出納などについて、検査することができます。

また、監査委員に対して、事務に関する監査を求め、その結果の報告を請求することができます。

(検閲、検査および監査請求権)

5 市長その他の機関に委任されている国の事務について、これらの機関の説明を求めたり、またこれに対して意見をのべることができます。(説明請求権と意見陳述権)

6 市の事務に関することについて、調査を行ったり、選挙人その他の関係人の出頭や証言記録を請求することができます。(請願受理権)

7 住民の代表機関である市議会には、住民から広く請願を受理することができます。

しかし、請願をする権利は、憲法に認められている国民の権利でもありますので、この面からは受理の義務ともいえません。

市議会では、請願を受けたときはこれを審査して、適当だと認めるときは採択し、関係行政機関に送付して、その処理結果の報告を求めることができます。

## ベトナム戦争終結措置を政府に要請

ベトナム戦争の終結に必要措置を政府に要請するため、三月三十日の本会議でつぎのような決議を行いました。

「世界平和を願っている私たちにとって、ベトナム戦争はまことに憂慮にたえません。しかも、悲惨な戦争にまで発せられたベトナム戦争は、戦後終結のため必要な措置を要請します。」

本会議は、日本のおかれてある現実の立場にかんがみて、ベトナム戦争に日本国民がまきこまれないよう、戦争終結のため必要な措置を要請します。

請願・陳情のおしらせ

請願

採択されたもの
工場存置に伴う援助方について(小倉区中島元町)
学校警備員の設置促進について
会社更生法に関する改正ならびに連鎖倒産防止対策について

不採択になったもの

バス料金値上げ反対等について
(理由) バス料金値上げの議案が議決されたため
新設足原小学校の施設並に設備の早期完成方促進について
(理由) 三月二十五日の本会議において、四月一日開校が決定されたので趣旨にそいがない。

陳情

採択されたもの

北九州交響楽団の罹災救援について
県立高校臨時学級増並びに市立高校創設について
交通信号機の設置について(門司区大里社ノ木)

不採択になったもの

新設校足原小学校の施設ならびに設置の早期完成促進について
(理由) 同趣旨の請願に同じ。
商品券発行税について
(理由) 他都市と勘案して、やむをえない措置。
臨時職員の内職員化について(小倉区役所)
(理由) 趣旨にそいがない。

役員紹介

2月定例会で選任された役員を紹介します。(議
会運営委員は大会派順)

▲議会運営委員
北州会 中島 武
第一議員クラブ 吉田 浩明
◎木村 証
○榎本 六郎
第二議員クラブ 大庭 勇

日本社会党 平山 政智
天野源三郎
公明党 真鍋 政喜
民主党 月俣 正
日本共産党 牧 一生
◎印委員長○印刷委員長
▲北九州市監査委員
佐野 貫一議員
榎並 忠実議員

▲北九州港管理組合議会

議員(定員七名)
那波 公明議員
榎堂 義幸議員
明石 清彦議員
真鍋 政喜議員
二重作義雄議員
城戸 武夫議員
中島 武議員

▲農業委員会委員

▲門司区農業委員会委員(定員五名)
新井 勝美議員
山崎 末吉議員
牧 一生議員
大沢 主弥議員
矢吹 友男議員
▲小倉区農業委員会委員(定員五名)

田中 覚議員
間 秋之助議員
木村 証議員
増田 哲夫議員
平山 政智議員
▲八幡区農業委員会委員(定員五名)
安井 玄吾議員
岩尾四十三郎議員
茂井 庫衛議員
安田 富彦議員
古賀 宣善議員

▲直方市・北九州市・岡
森用水組合議会議員
比惠島重光議員
井上 寿昭議員
▲堀川水利組合議会議員
松尾 武議員
▲笹尾川水利組合議会議員

▲福岡都市計画地方審議

会委員
新井 勝美議員
天野志津雄議員
木村 好夫議員
上田 忠義議員
鍛冶 清議員
二重作義雄議員
野村 一郎議員
上野 博郷議員
花田 武人議員
矢吹 友男議員

六つの特別委員会を設置

大都市税財政制度をはじめ、庁舎建設問題など市の重要な諸問題の調査研究を行ない、その改善と促進をはかる

ため、3月30日の本会議で議員発議によって、つぎのとおり六つの特別委員会を設置することに決めました。

Table with 6 columns: 大都市税財政制度確立特別委員会 (11人), 庁舎建設特別委員会 (11人), 中小企業対策特別委員会 (11人), 行政区域等調査特別委員会 (11人), 基幹交通網整備促進特別委員会 (10人), 鉱業対策特別委員会 (10人). Each column lists members and their roles.

※ ◎印は委員長 ○印は副委員長